


ティーチング・ポートフォリオ兼教員プロフィール

	<p>保育科 教授</p> <p>小林 祐一 (こばやし ゆういち)</p> <p>KOBAYASHI Yuichi</p>
<p>所属</p>	<p>保 育 科</p>
<p>学位</p>	<p>教育学士 (信州大学)</p>
<p>資格・免許</p>	<p>小学校教諭1級普通免許状 (長野県教育委員会：昭62小1普102号)</p> <p>中学校教諭1級普通免許状(理科) (長野県教育委員会：昭62中1普133号)</p> <p>高等学校教諭2級普通免許状(理科) (長野県教育委員会：昭62高2普138号)</p>
<p>学歴・職歴</p>	<p><学歴></p> <p>1988年 3月 信州大学教育学部小学校教員養成課程(理科) 卒業 (教育学士)</p> <p><職歴></p> <p>1988年 4月 長野県戸倉町(現：千曲市)立五加小学校 教諭 (1993年3月まで)</p> <p>1993年 4月 長野県上田市立東小学校 教諭(1996年3月まで)</p> <p>1996年 4月 長野県岡谷市立岡谷小学校 教諭(2001年3月まで)</p> <p>2001年 4月 信州大学理学部地質科学科 研究生 (長野県公立学校教員内地留学生)(2002年3月まで)</p> <p>2002年 4月 長野県茅野市立宮川小学校 教諭(2007年3月まで)</p> <p>2007年 4月 長野県茅野市立永明中学校 教諭(2009年3月まで)</p> <p>2009年 4月 山梨学院大学附属小学校(現：山梨学院小学校) 教諭 (2020年3月まで)</p> <p>2020年 4月 山梨学院小学校 指導教諭(2024年3月まで)</p> <p>2022年 4月 山梨学院短期大学保育科 兼任講師(2024年3月まで)</p> <p>2024年 4月 山梨学院短期大学保育科 教授(現在に至る)</p> <p>2025年 4月 山梨学院短期大学 保育科長・専攻科保育専攻科長</p> <p>2026年 4月 山梨学院短期大学 保育科長(現在に至る)</p>
<p>担当科目</p>	<p>生活 生活科教育法 生活科概論 理科概論 理科教育法 子どもと環境 子どもと環境特論 保育内容特論(環境) 生命・地球科学入門 暮らしの中の生物学 卒業演習Ⅰ・Ⅱ 小学校教育実習指導 小学校教育実習Ⅰ・Ⅱ</p>

専門分野	理科教育 生活科教育 地学教育
現在の研究テーマ	子どもの実感を伴った理解をうながす題材の開発と指導法の研究 保育・教育の現場における実践知の継承と体系化
競争的資金等の研究課題	—
所属学会	日本理科教育学会 日本科学教育学会 日本初等理科教育研究会 日本地質学会 日本第四紀学会
メッセージ	教育や保育というのは、子どもの育ちに寄り添う仕事であると共に、「せんせい」である自分自身も、子どもと共に学び、伸び続ける営みであるように思います。小学校の現場において、実践研究に努めたり教育実習や研修にのぞむ学生を迎え入れたりした経験をもとに、本学で学ぶ皆さんの力になれるよう尽くしてまいりたいと思っています。

教育	
2025年4月～2026年3月	
教育方針	実践の場で生かすことのできる理論とスキルを兼ね備えた保育者・教育者の養成
授業	<p>授業の工夫</p> <p><生活> 子どもの生活を、遊びや安全の観点からいくつかのテーマに分けて取り上げ、具体の事例を考察したり学生自身が体験したりすることを通して、よりよい活動や環境づくりのあり方を考えられるよう努めた。また、毎回の授業の終盤に、取り上げたテーマに関わる感想やレポート作成の時間を確保し、各自のレポートにコメントを添えてフィードバックした。</p> <p><理科教育法><理科概論> 小学校の理科学習を貫く「問題解決」の考え方について、「理論の解説／具体の授業の視聴や体験／教材研究を通じた実感・体感」の3つを組み合わせて授業を構成した。問題解決の段階ごとに順を追って解説したり、複数の授業スタイルと対比したりすることで、基本的・普遍的な考え方をつかむことができるよう、また、教師に求められる具体の指導スキルの数々を体感できるよう努めた。</p> <p><教育実習指導> 小学校教員としての教育実習生や研修生受入れの経験を踏まえて、実際の教育実習で直面しうる内容を指導内容に組み込んだ。教育実習生に期待される力を「知識技能／心構えや態度／事務手続き」の3視点にまとめ、内容を構成した。</p> <p><暮らしの中の生物学> 生物学に関わる基礎的な知識について、身の回りの話題やニュース等に題材を求め、その内容を平易に解説して理解を図った。さらに、近年の研究や技術の発展について価値判断や倫理的な側面からも扱うことで、知識の獲得にとどまらず思考を深めることができるように内容を構成した。一貫して、研究の進展と実生活との関わりを取り上げ、生命や生物学への関心が高まるよう努めた。</p>

教育（つづき）		
2025年4月～2026年3月（つづき）		
授業（つづき）	授業改善のための取り組み	<p>担当するほぼ全ての授業で毎回、①配布する要項で全体像を提示し、②90分間を2～3つのまとまりに分け、③最後に理解と思考を問うリフレクションペーパー記入の時間を設けた後、④一人一人にコメントを記入して次回以降に返却、という構成を基本としている。①②によって学生が90分間の内容と現在扱っている内容の位置づけを明確に把握し、③④の繰り返しによって8回または15回の授業内容についてスモールステップで力を伸ばすことを意図したものである。</p> <p>また、現場における実践のイメージをもつことができるよう、保育や教育の場における事例や記録を日ごろから収集して、数多く紹介したり教材化したりした。さらには、子どもの興味・関心やつまずきを具体的に想定したり、保育者・教育者としての活動計画や配慮事項に考えを巡らせたりすることができるよう、ものづくり等の活動を実際に体験することを重視している。</p>
ゼミ	ゼミ活動 （卒業演習） （修了研究）	卒業レポートのテーマは、学生の関心を大切に各自が選んだテーマに対する支援を基本としている。特に、テーマ設定までの過程や研究の推進に資する文献の検索とその内容の把握等に時間をかけ、丁寧に進めるよう努めた。また、研究の推進とそのまとめに際しては、求めに応じて細やかなアドバイスができるよう心がけた。
	卒業レポート・ 修了研究テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸連続児童殺傷事件の加害少年の内面にみる児童期の発達課題とその支援のあり方 ・移行期における保育者の役割について ・子どもと読書－読書経験の変化と影響－ ・子どもの食への意欲や興味・関心を育てるための保育者の関わり ・保育者の言葉かけが子どもに与える影響 ・幼少年期までの運動がその後の健康感や運動習慣に与える影響 ・子どものペット飼育の経験と、感情や発達などの人間性の形成 ・子どもの頃の自然体験が現在の生活に与える影響 ・保育行事のこれからについて－保育を学ぶ学生の、保育行事に対するとらえ方－
課外活動	—	
2025年3月以前		
主な教育業績	—	

研究		
2025年4月～2026年3月		
タイトル（単著・共著）	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
—	—	—
2025年3月以前（主なもの）		
タイトル（単著・共著）	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
（著書） 探究プロジェクトの最前線 国際バカロレア（PYP）の理論と実践 （共著）	2022年 3月	一藝社
（著書） 探究 諏訪の自然 （共著）	2017年 2月	諏訪教育会
（著書） わかる授業の指導案 80 （共著）	2013年 8月	芸術新聞社
（著書） 小学校理科室経営ハンドブック （共著）	2011年 4月	東洋館出版社
（著書） 諏訪鉄山記録 （共著）	2011年 3月	諏訪鉄山の歴史保存をすすめる会
（著書） 教えて考えさせる理科 小学校 ー基礎基本の定着・深化をはかる習得型授業の展開 （共著）	2010年 4月	図書文化
（著書） 学びを支える活動へ ー存在論の深みから （共著）	2010年 4月	東信堂
（著書） 日本地方地質誌「中部地方」 （共著）	2006年 1月	朝倉書店
（著書） 新しい発展学習の展開 理科 小学校5～6年 （共著）	2005年 5月	小学館

研究 (つづき)		
2025年3月以前 (主なもの) (つづき)		
タイトル (単著・共著)	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
(著書) 子どもがのってくる楽しい理科の導入の工夫 (共著)	2003年 5月	農文協
(著書) 上田市誌 自然編 (1) 上田の地質と土壌 (共著)	2002年 3月	長野県上田市, 上田市誌刊行会
(著書) 真田町誌 自然編 (共著)	1997年 1月	長野県小県郡真田町 (現上田市) 真田町誌刊行会
(学術論文) 査読付 幼保小の接続の視点から見た小学校「生活科」教科書の比較分析 ～「虫」を対象とした活動に関する「問いかけ」への着目～ (単著) <外部リンクあり>	2025年 3月	山梨学院短期大学研究紀要 第45巻 山梨学院短期大学
(学術論文) 査読付 幼少期における自然体験に関する実態調査と幼保小の接続に関する考察 (単著) <外部リンクあり>	2023年 3月	山梨学院短期大学研究紀要 第43巻 山梨学院短期大学
(学術論文) 小学校におけるSTEM教育を指向した授業実践と考察 (単著) <外部リンクあり>	2016年 8月	日本科学教育学会年会論文集 40巻
(学術論文) 新設教科「科学科」による科学的リテラシーの育成 ～理科教育の成果の継承と課題の克服～ (単著)	2016年 4月	初等理科教育 会報電子版 No. 611
(学術論文) 空間的な広がりの実感をうながす野外観察－「砂」を窓口にした、地学分野の新たな学習の試み－ (単著)	2012年 11月	初等理科教育 Vol. 46 No.11

研究 (つづき)		
2025年3月以前 (主なもの) (つづき)		
タイトル (単著・共著)	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
(学術論文) 子どもの内に認識の系統性を培うための2つの視点 - 5学年: 電流の働きを例に - (単著)	2010年10月	初等理科教育 Vol.44 No.10
(学術論文) 5学年: おもりのはたらきにおける科学史を位置づけた導入とその成果 (単著)	2010年3月	初等理科教育 Vol.44 No.3
(学術論文) 総説: 地質学的・工学的視点から見た諏訪鉄山と“湯鉄鉱”～郷土の地質資源の産状とその利用～ (単著)	2009年3月	諏訪教育会 自然研究紀要 第44集
(学術論文) 諏訪市湖南地域における守屋層火山岩部層 (単著)	2009年3月	諏訪教育会 自然研究紀要 第44集
(学術論文) 総説: 北部フォッサマグナ、中新統守屋層に関する従来の研究と今後の課題 (単著)	2008年3月	諏訪教育会 自然研究紀要 第43集
(学術論文) 守屋層から見出されたペペライトとその産状 (単著)	2008年3月	諏訪教育会 自然研究紀要 第43集
(学術論文) 理科授業における“語らい”の意義 - 6年「大地のつくりと変化」を通して - (単著)	2007年4月	理科の教育 Vol.56 No.4
(学術論文) 今、求められる“統合”と“バランス” - 先行学習をめぐる論争の整理 - (単著)	2006年11月	初等理科教育 Vol.40 No.12

研究 (つづき)		
2025年3月以前 (主なもの) (つづき)		
タイトル (単著・共著)	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
(学術論文) 下葛木周辺の小断層に関する予察的調査 ～糸魚川－静岡構造線断層系の“破碎の程度”～ (単著)	2003年 3月	諏訪教育会 自然研究紀要 第41集
(学術論文) 地層の剥ぎ取り標本の制作法と教材としての意義 (共著)	2004年 3月	諏訪教育会 自然研究紀要 第39集
(学術論文) 茅野市金沢に見いだされた断層露頭 (単著)	2003年 3月	諏訪教育会 自然研究紀要 第38集
(学術論文) 飯縄山・摺鉢山のひん岩 (2) (単著)	2003年 3月	上田・小県 第133号 (小県上田教育会)
(学術論文) 「適用の場」「説明活動」の魅力と問題点－ 5年「物の溶け方」の実践を通して－ (単著)	2003年 2月	初等理科教育 Vol.37 No.2
(学術論文) 飯縄山・摺鉢山のひん岩 (単著)	2002年 11月	上田・小県 第132号 (小県上田教育会)
(学術論文) 願いやめあての実現に向けた活動が連続・ 発展し、豊かな心情を育む生活科学習－ 2年「手紙」の扱いに関わる試みと考察－ (単著)	2001年 3月	日本初等理科教育研究会 研究紀要 第76号
(学術論文) ゲンジボタルの飼育法 (単著)	1992年 2月	研究誌 更埴 No.20 (長野県 更埴教育会)
(その他：学会発表) 6年：理科「物の燃え方」を先行学習で展開 すると (単独)	2024年 8月	NPO 法人授業高度化支援センター 第13回授業高度化セミナー

研究 (つづき)		
2025年3月以前 (主なもの) (つづき)		
タイトル (単著・共著)	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
(その他：教育実践記録) 科学が好きな子どもを育てる教育計画： 「with コロナの状況下においても、自然や 科学と関わる体験を重ね、学ぶ喜びや価値 を感じる子ども」の育成をめざして (共著)	2022年 1月	2021年度ソニー子ども科学教育プロ グラム (公益財団法人ソニー教育財団)
(その他：教育実践記録) 科学が好きな子どもを育てる教育計画： 「with コロナの状況下においても、自然や 科学と関わる体験を重ね、学ぶ喜びや価値 を感じる子ども」の育成をめざして (単著)	2021年 1月	2020年度ソニー子ども科学教育プロ グラム (公益財団法人ソニー教育財団)
(その他：活動報告) 低中学年児童も防災・減災に関する知識に 日常的に触れることができる学習環境づく り (単著)	2021年 3月	減災教育プログラム実践活動報告書 (2020年度第7回アクサユネスコ協 会)
(その他：講演) 「諏訪鉄山～地質学的・工学的に見ると～」 (単独)	2019年 11月	「諏訪鉄山を知る」講座 (長野県茅野市公民館講座)
(その他：講演) 「八ヶ岳山域のジオパークの可能性を探 る」 (単独)	2019年 10月	「八ヶ岳とジオパーク シンポジウ ム」(メルヘン街道協議会/ちの観光 まちづくり推進機構/佐久穂町観光 協会/小海町観光協会)
(その他：教育実践記録) 科学が好きな子どもを育てる教育計画：「自 然や科学・技術に関わる体験を重ね、知るこ との喜びを感じる子ども」の育成をめざし て (共著)	2018年 12月	2018年度ソニー子ども科学教育プロ グラム (公益財団法人ソニー教育財団)

研究 (つづき)		
2025年3月以前 (主なもの) (つづき)		
タイトル (単著・共著)	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
(その他：活動報告) 自然や科学と豊かな関係を築く素地を培う 「土壌を対象とした学習プログラム」の開発 (共著)	2018年12月	公益財団法人中谷医工計測技術振興財団 平成30年度科学教育振興助成 成果発表会 (東京都：フクラシア丸の内オアゾ)
(その他：活動報告) 富士川：石の旅・砂の旅 ～水がつなぐ、陸 と海の物語～ (単独)	2018年2月	公益財団法人笹川平和財団 海洋政 策研究所 第5回全国海洋教育サミ ット (東京大学)
(その他：フォーラム登壇) 小学生の科学的リテラシー育成を目指した 新教科：科学科における教育課程、指導方法 及び評価方法の研究開発 (単独)	2017年1月	文部科学省第13回研究開発学校フォ ーラム (東京：学術総合センター)
(その他：学会発表) 小学校におけるSTEM教育を指向した授業 実践と考察 ―理科教育の課題克服を目指 す研究開発学校の取り組み― (単独)	2016年8月	日本科学教育学会 第40回年会 (ホルトホール大分)
(その他：教育実践記録) 科学が好きな子どもを育てる教育計画：自 然や科学の学びを楽しむ子どもの育成のた めの“プラン2012” (共著)	2012年12月	2012年度ソニー子ども科学教育プロ グラム (公益財団法人ソニー教育財団)
(その他：教育実践記録) 科学が好きな子どもを育てる教育計画：自 然や科学の学びを楽しむ子どもの育成のた めのプラン2011 (単著)	2011年12月	2011年度ソニー子ども科学教育プロ グラム (公益財団法人ソニー教育財団)
(その他：教育実践記録) 科学が好きな子どもを育てる教育計画：科 学が好きな生徒を育てる永中理科“ワン・ツ ー・アタック”構想 (単著)	2008年12月	2008年度ソニー子ども科学教育プロ グラム (公益財団法人ソニー教育財団)

研究 (つづき)		
2025年3月以前 (主なもの) (つづき)		
タイトル (単著・共著)	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
(その他：シンポジウム登壇) 教えて考えさせる議論を新たな一步を踏み出す契機に (単独)	2007年 2月	筑波大学附属小学校「学習公開・初等教育研修会」 (東京都)
(その他：教育実践記録) 科学が好きな子どもを育てる教育計画：生涯にわたる課題解決力の育成を通して (単著)	2005年 12月	2005年度ソニー子ども科学教育プログラム (公益財団法人ソニー教育財団)
(その他：教育実践記録) 科学が好きな子どもを育てる教育計画：生涯にわたる課題解決力の育成を通して (単著)	2004年 12月	2004年度ソニー子ども科学教育プログラム (公益財団法人ソニー教育財団)
(その他：セミナー登壇) 知識定着をめざす単元構成－5年「物のとけ方」の実践を通して－ (単独)	2003年 12月	第20回日本初等理科教育研究会「冬季セミナー」 (神奈川県箱根町)
(その他：学会発表) 長野県中新統・青木層未固結堆積物に貫入した岩脈周縁部に生成したペペライトの産状垂直変異 (単独)	2001年 9月	日本地質学会 第108年学術大会 (金沢大学)
(その他：学会発表) 子供達と調べる私たちの大地 (単独)	1998年 9月	日本地質学会 第105年年会 (信州大学)
(その他：教育実践記録) 人間のもつ可能性の開発をめざす教育 (単著)	1997年 12月	第42回ソニー教育資金 (財団法人ソニー教育振興財団)
(その他：教育実践記録) 人間のもつ可能性の開発をめざす教育 (共著)	1996年 12月	第41回ソニー教育資金 (財団法人ソニー教育振興財団)

社会貢献
産官学連携、高大連携、研修会講師、学外委員会活動、学会活動、講演会、等
2025年4月～2026年3月
<ul style="list-style-type: none"> ・山梨県子ども・子育て会議 委員 (2025年11月～現在に至る) ・山梨学院幼稚園親子園外探究活動 講師 (2025年10月) ・山梨県保育等人材確保・定着等協議会 委員 (2025年7月～現在に至る)
2025年3月以前 (主なもの)
<ul style="list-style-type: none"> ・山梨学院幼稚園親子園外探究活動 講師 (2024年10月) ・山梨学院短期大学免許法認定講習 講師「保育内容特論 (環境)」 (2024年8月20日～21日) ・長野県茅野市公民館講座「諏訪鉄山を知る」 講師 (2019年11月) ・長野県メルヘン街道協議会／ちの観光まちづくり推進機構ほか「諏訪鉄山見学会」 講師 (2019年11月) ・長野県メルヘン街道協議会／ちの観光まちづくり推進機構ほか「八ヶ岳とジオパーク シンポジウム」 講師 (2019年10月) ・静岡大学 さくらサイエンスプラン 「STEM教育実践」 講師 (2016年1月) ・長野県茅野市立八ヶ岳総合博物館 企画展「諏訪鉄山」 企画担当者・実験教室講師および講演 (2009年7～11月) ・日本理科教育振興協会「キッズワンダークラブ (おどろきの実験教室)」東日本会場 講師 (2005年7月) ・諏訪理科学研究会／諏訪教育博物館 「霧ヶ峰自然観察会」 講師 (2004年～2008年) ・諏訪理科学研究会／諏訪教育博物館 「諏訪湖自然観察会」 講師 (2004年～2008年) ・長野県上田市 「上田市誌 自然編」 執筆委員 (1994年～2002年) ・長野県小県郡真田町 (現上田市) 「真田町誌 自然編」 執筆委員 (1994年～1997年)
受賞 ※個人、所属団体
<ul style="list-style-type: none"> ・内田洋行「令和3年度教職員発明考案懸賞」 奨励賞受賞 (空気の温まり方実験装置) (2022年5月) ・ソニー教育財団「2021年度ソニー子ども科学教育プログラム」 奨励校受賞 (執筆者) (2022年1月) ・ソニー教育財団「2020年度ソニー子ども科学教育プログラム」 優秀校受賞 (執筆者) (2021年1月) ・ソニー教育財団「2018年度ソニー子ども科学教育プログラム」 優秀校受賞 (執筆者) (2018年12月) ・ソニー教育財団「2012年度ソニー子ども科学教育プログラム」 優秀校受賞 (執筆者) (2012年12月) ・ソニー教育財団「2011年度ソニー子ども科学教育プログラム」 優秀校受賞 (執筆者) (2011年12月) ・ソニー教育財団「2008年度ソニー子ども科学教育プログラム」 努力校受賞 (執筆者) (2008年12月) ・ソニー教育財団「2005年度ソニー子ども科学教育プログラム」 努力校受賞 (執筆者) (2005年12月) ・ソニー教育財団「2004年度ソニー子ども科学教育プログラム」 努力校受賞 (執筆者) (2004年12月) ・日本初等理科教育研究会「紀要第76号」執筆論文 優良賞受賞 (2001年10月) ・ソニー教育振興財団「第42回ソニー教育資金」 努力校受賞 (執筆者) (1997年12月)